



SSH通信

第1号

令和3年4月23日 発行

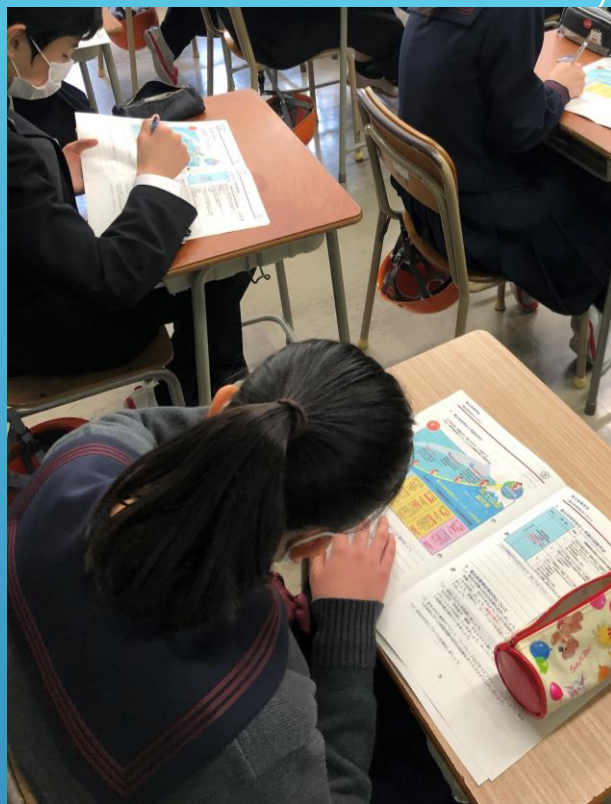
東京都立富士高等学校

東京都立富士高等学校附属中学校

〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21-1

電話 03-3382-0601

最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 中野富士見町駅



令和3年度にスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定され、世界トップレベルの理数系人材の育成を実現する理数教育に重点をおく理数カリキュラムを展開しています。生徒の「挑戦力」「理数的発見力」「理数的解決力」の育成を目指し、6年間で貫く課題研究「富士未来学」や、最先端の科学技術を学ぶ「富士SSチャレンジプログラム」に全ての生徒が取り組みます。東京大学をはじめ有数の大学や研究機関で活躍している本校卒業生の研究者が、講演や研究室での実習、研究室訪問などで在校生をサポートしています。また、「英語教育推進校」として国際理解教育にも力を入れており、英国立のバンガー大学やセント・アンドリュース大学をはじめとした6大学と提携し、生徒の海外大学への進学も実現しています。「スポーツ特別強化指定校」「文化部推進校」として心と身体を鍛える教育活動の充実も特色であり、教育理念である「自主自律」「文武両道」の精神の下、科学的グローバルイノベーターを育成しています。

上 4月14日にスタートした
6年一貫の課題研究「富士未来学」の授業の様子

下 課題研究「富士未来学」の
ガイダンステキストです。



I 富士未来学（拓く）

- 6年を貫く課題研究「富士未来学」のカリキュラムの研究開発
(異学年による研究交流, 課題研究強化週間の設定, 独自テキストの発行)
- 最先端の科学を取り入れた理数カリキュラムの研究開発
(数学: 統計と実験を重視した授業を実践 理科: 高大連携授業を実践)
- 課題研究に必要な資質・能力を全教科で系統的に育成するカリキュラムの研究開発
(課題研究「富士未来学」との関連を明示したカリキュラム表に基づく授業の実践)

東京都立富士高等学校
東京都立富士高等学校附属中学校

SSHで育成する「富士山型探究者」

「富士山型探究者」とは「挑戦力」「理数的発見力」「理数的解決力」を備えた科学的グローバルイノベーターを指すものとして全校で共有した言葉です。
SSH事業をとおり、全校を挙げて育成を図ります。

III 全富士体制（育てる）

- 全教員によるゼミ・ラボ体制の研究開発
- 全教員対象の「富士未来学研修」の研究開発
(「富士未来学」スキルアップ研修など, 毎月実施)

IV 評価（検証する）

成果を検証するための質問紙,
調査問題及び客観的な分析方法の研究開発
評価委員会「IR評価委員会」の設置

II 富士SSチャレンジプログラム（尖る）

- 最先端の科学技術を学ぶ理数事業の研究開発
(理数セミナー, 放課後理数教室, サイエンスアカデミーキャンプなど)
- グローバルな科学技術を学ぶ理数事業の研究開発
(FGG, 海外探究研修, 理数ファウンデーション研修, 英語合宿など)

世界貢献
新たな山へ

改善

ループリック
質問紙
調査問題

研究開発

IV 評価（検証する）

各取組の成果を,
科学的・客観的に
評価し, 検証

理数的発見力
理数的解決力

**富士山型
探究者**

(科学的グローバルイノベーター)

II 富士SSチャレンジプログラム（尖る）

最先端の科学技術を学ぶ
「富士SSチャレンジプログラム」の研究開発

挑戦力

SSH 研究開発課題名

6年間を貫く
課題研究「富士未来学」に
挑戦する
中高一貫理数教育カリキュラムの
開発と評価

I 富士未来学（拓く） (最大5単位 理数探究)を履修できる。)

6年間を貫く課題研究「富士未来学」に挑戦する
中高一貫理数教育カリキュラムの研究開発

基礎となるグローバルな教育

富士未来学 I
中1・35時間
総合的な学習の時間
「探究とは何か」

課題発見講座 I
データ分析講座 I
プレゼン講座 I
探究合宿

富士未来学 II
中2・35時間
総合的な学習の時間
課題研究の基礎力

課題発見講座 II
データ分析講座 II
プレゼン講座 II
研究倫理講座
英語合宿

富士未来学 III
中3・70時間
総合的な学習の時間
ブレ課題研究
ゼミ体制

探究基礎講座
データ分析講座 III

富士未来学 IV
高1・2単位
理数探究基礎
専門的な課題研究
ラボ体制

課題発見講座 III
質問紙講座 I
研究計画書講座

富士未来学 V
高2・2単位
理数探究
課題研究の発信
ラボ体制

アカデミック・
ライティング講座 I
質問紙講座 II
統計分析講座
海外探究研修

富士未来学 VI
高3・1単位
選択2単位
理数探究
英語論文・ポスター
ラボ体制

アカデミック・
ライティング講座 II



生徒のICT機器の活用をベースに授業を実践



挑 戦 力

解決策が見いだされていない課題に, 試行錯誤して取り組もうとする力
失敗から学び, より良い方法で実践するために自己調整しようとする力
新たな価値を創造し続けようとする力

理数的発見力

挑戦力を働かせて, 疑問をもったことから課題を見いだす力
科学的に解決できる課題であることを判断する力

理数的解決力

課題から仮説を設定し, 科学的に検証できることを説明する力
挑戦力を働かせて, 検証計画を立案し, 見直ししながら実践する力
データを収集し, 統計的な手法で分析し解析する力
解析結果を根拠に, 導いた結論を他の人が納得するように説明する力

理数的
解決力

理数的
発見力

挑戦力